

作目名	セントポーリア
-----	---------

作型名	施設周年栽培
-----	--------

月 旬 作型	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			品種		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下						
作付けローテーション																																							
経過週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12																											
夏作の主な作業	○ 定植			遮光資材かけ			遮光資材除去			広追肥開始			追肥			広追肥終了			腋芽取り			追肥			追肥			追肥			出荷開始			出荷終了					
経過週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16																							
冬作の主な作業	○ 定植			遮光資材かけ			遮光資材除去			追肥開始			広追肥開始			追肥			広追肥終了			腋芽取り			追肥			追肥			追肥			出荷開始			出荷開始		

○技術体系設定の前提条件

(1) 対象地域

岐阜、西濃、中濃

(2) 立地条件

①気象条件

日照の多少は関係しないが、周年栽培のためには比較的温暖（10～30℃）な期間が長く続く地域が望ましい。

②ほ場条件

遮光設備のあるガラス温室でのベンチ栽培。

③栽植株数（10aあたり）

87,500鉢

(3) 目標収量 (10a当たり)

春出荷 (1.5回転)	33,750鉢
初夏出荷 (0.5回転)	11,250鉢
秋出荷 (1.0回転)	22,500鉢
暮出荷 (0.5回転)	11,250鉢
計 (3.5回転)	78,750鉢

○施肥基準

(1) 施肥基準量 (1,000鉢当たり・g)

施肥成分	総量	基肥	追肥					
			1	2	3	4	5	6
窒素	460	280	60	60	60			
りん酸	330	240	30	30	30			
加里	490	280	70	70	70			

【施肥設計及び施肥上の注意事項】

- 1 基肥は用土に混合して使用し、追肥は生育に応じて液肥を施用する。
- 2 人工培養土のみの用土では、状況によって微量要素を施用する。